

目 次

第3版はしがき

はしがき

第Ⅰ部 ようこそジェンダー法学へ

1 ジェンダー法学の基礎知識 ————— 2

- 1 ジェンダーは身近な問題 2
 - 2 ジェンダーとセックス——ジェンダー概念の展開 4
 - 3 フェミニズム 6
 - 4 ジェンダー法学とその課題 8
 - 5 法学教育・司法のジェンダー・バイアス 10
 - 6 国際社会のなかの日本——ジェンダー・ギャップ指数 12
 - 7 逸失利益の男女格差 14
- 一歩すすんで(コラム)

第Ⅱ部 ジェンダー主流化にむけて

2 国際社会の動向とジェンダー主流化の展開 ————— 20

- 1 ジェンダー主流化 20
- 2 女性差別撤廃条約 22
- 3 CEDAWによるレポート審議と個人通報制度 24
- 4 平和とジェンダー 26
- 5 持続可能社会とケア 28
- 6 SDGs(持続可能な開発目標)とジェンダー 30
- 7 少子高齢社会と女性活躍 32
- 8 ポジティブ・アクション 34
- 9 欧州司法裁判所・欧州人権裁判所の判例から 36

3 人権とジェンダー ————— 38

- 1 人権とジェンダーの歴史 38
- 2 自由と平等をめぐる闘い 40
- 3 社会権——横暴な自由から人びとを守る権利 42
- 4 近代日本の「家」と「家族」 44
- 5 日本における女性運動と女性参政権 46
- 6 教育とジェンダー 48
- 7 男女共同参画社会基本法 50
- 8 天皇制と男系男子主義 52

4 性の多様性 ————— 54

- 1 LGBT／SOGI 54
- 2 グラデーションとしての性 56
- 3 マスキュリニティ／男性性 58
- 4 SOGI差別の禁止 60
- 5 同性カップルの問題 62
- 6 性の多様性と親子関係 64

第Ⅲ部 身体と性

5 女性に対する暴力 ————— 68

- 1 女性に対する暴力 68
- 2 性の二重基準 70
- 3 ボルノグラフィー 72
- 4 戦争・軍隊と性暴力 74
- 5 女性による犯罪・非行 76
- 6 暴力と男性 78
- 7 国際人道法と国際刑事裁判所 80
- 8 女性に対する暴力が裁かれるとき 82

6 セクシュアル・ハラスメント ————— 84

- 1 セクシュアル・ハラスメントとは何か 84
- 2 セクシュアル・ハラスメントの当事者 86
- 3 セクシュアル・ハラスメントの二次被害 88
- 4 キャンパス・セクハラ 90
- 5 紛争解決とジェンダー 92
- 6 男性に対するセクシュアル・ハラスメント 94
- 7 労働の世界における暴力とハラスメントの防止 96
- 8 職場におけるセクシュアル・ハラスメント 98

7 性的自己決定権の侵害 ————— 100

- 1 強姦法と性差別主義 100
- 2 強姦罪と「無理やりの性交」 102
- 3 日本刑法の改正と残る課題 104
- 4 強姦神話 106
- 5 性犯罪被害者のPTSD 108
- 6 男性の性被害 110
- 7 諸外国の強姦罪規定・被害者保護 112
- 8 強姦罪が認められず無罪となった裁判例 114

8 買売春と人身取引 ————— 116

- 1 買売春と人身取引 116
- 2 戦前日本の公娼制 118
- 3 売春防止法 120
- 4 人身取引（トラフィッキング） 122
- 5 子どもの性をめぐる問題 124
- 6 日本軍「慰安婦」問題 126
- 7 国際社会の動向 128
- 8 セックスワーク 130
- 9 買売春・人身売買 132

9 性と生殖の権利 ————— 134

- 1 性と生殖の権利——歴史的展開 134
- 2 優生保護法から母体保護法へ 136
- 3 女性の自己決定権と胎児の生命 138
- 4 リプロダクティブ・ヘルス／ライツ 140
- 5 生殖補助医療の利用と課題 142
- 6 バイオテクノロジーの進展 144
- 7 性／生殖の権利と自治体 146
- 8 生命倫理とジェンダー 148
- 9 人工妊娠中絶 150

第Ⅳ部 親密圏

10 家族法とその課題 ————— 154

- 1 日本の家族の現実と社会システム 154
- 2 婚姻形態の多様化と法 156
- 3 憲法と家族 158
- 4 戸籍法の仕組み 160
- 5 夫婦の氏の問題 162
- 6 憲法違反が問われる家族法の条文 164
- 7 民法750条・900条をめぐる裁判所の判断 166

11 離婚をめぐる諸問題 ————— 168

- 1 離婚法概説 168
- 2 離婚と財産 170
- 3 離婚と子ども 172
- 4 離婚後の父と子 174
- 5 家事調停とジェンダー 176
- 6 破綻主義と離婚後の経済問題 178

- 7 諸外国における離婚制度 180
- 8 離婚裁判の現状 182

12 親子関係と生殖補助医療 ————— 184

- 1 子ども・親子関係の法と政策 184
- 2 親子関係をめぐる法の仕組みと課題 186
- 3 生殖補助医療により出生した子の親子関係 188
- 4 子の育みへの関わり——養子縁組・里親制度 190
- 5 諸外国における生殖補助医療と法 192
- 6 生殖補助医療・DNA鑑定と親子関係 194

13 親密圏における暴力 ————— 196

- 1 親密圏における暴力 196
- 2 ドメスティック・バイオレンス 198
- 3 デートDVの問題 200
- 4 DV防止法の仕組み 202
- 5 ストーカー規制法 204
- 6 児童虐待防止法 206
- 7 DV加害者更生プログラム 208
- 8 DV裁判例（離婚、損害賠償、殺人） 210

第V部 労働

14 労働者保護の基本 ————— 214

- 1 労働者保護の基本的な仕組み 214
- 2 労働時間規制と有給休暇 216
- 3 労働災害と過労死 218
- 4 パワハラと過労自殺 220
- 5 解雇・退職 222
- 6 労働組合制度 224

15 雇用における差別 ————— 226

- 1 雇用における差別 226
- 2 男女雇用機会均等法制定前の雇用差別裁判 228
- 3 男女雇用機会均等法 230
- 4 有期労働契約とその悪用 232
- 5 派遣という働き方 234
- 6 賃金差別 236
- 7 間接差別 238
- 8 雇用性差別裁判 240

16 ワーク・ライフ・バランス ————— 242

- 1 ワーク・ライフ・バランス 242
- 2 妊産婦である労働者の保護 244
- 3 家族的責任と仕事の両立 246
- 4 パートタイム労働 248
- 5 柔軟な労働時間制度 250
- 6 転勤命令が無効となる場合 252

17 労働法の保護から排除される労働者 ————— 254

- 1 労働法の保護から排除される労働者 254
- 2 アンペイドワーク 256
- 3 福祉的就労 258
- 4 外国人労働力政策 260
- 5 明日のための生活保護 262
- 6 遺族補償のジェンダー 264

主要参考文献

資 料

索 引